



鴻池小地区

「きずなと
緑をはぐくむ鴻池」

10年
VISION

2023.5~2032.4



＜清酒発祥の地＞

鴻池小学校地区自治協議会

きずなと緑をはぐくむ鴻池 10年地域ビジョン

目次

1	鴻池小学校地区の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	鴻池小学校の特徴と魅力・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	これまでの鴻池小学校社会福祉協議会・・・・・・・・	3
4	鴻池小学校地区自治協議会の組織図と概要・・・・・・・・	4
5	地域ビジョン策定に向けた取り組み・・・・・・・・	5
6	鴻池小学校地区のこれから・・・・・・・・・・・・・・・・	6
7	活動方針・行動計画・・・・・・・・・・・・・・・・	7

①健康・福祉・高齢者等

②地域環境・美化・緑化

③防犯・防災・交通安全

④子どもの健全育成

⑤地域の活性化・交流・地域拠点

⑥地域自治の強化

8	おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・	13
---	----------------------	----

鴻池小学校地区の概要



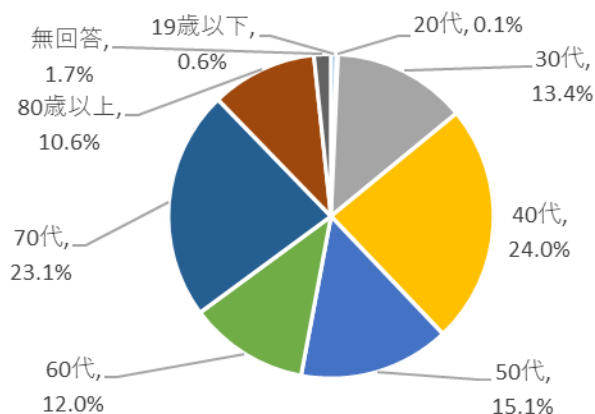
・伊丹市の中心市街地より北西に約3kmの距離にある。公立幼稚園・小・中学校・特別支援学校、また、福祉施設等を有する地域

- ・校区別人口 8,946人(※)
- ・高齢者人口 2,024人(※) 65歳以上
- ・高齢化率 22.6%(市平均26.2%)
- ・自治会数 8自治会
- ・自治会加入世帯数 1,108世帯(R5.5.1現在)

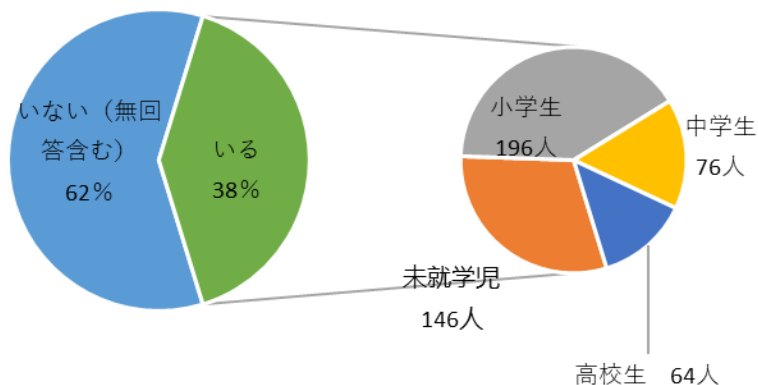
(※ 伊丹市HPより小学校区別年齢別推計人口 令和5年4月1日現在)

アンケートより (3,681件中) 回答者件数 (707件)

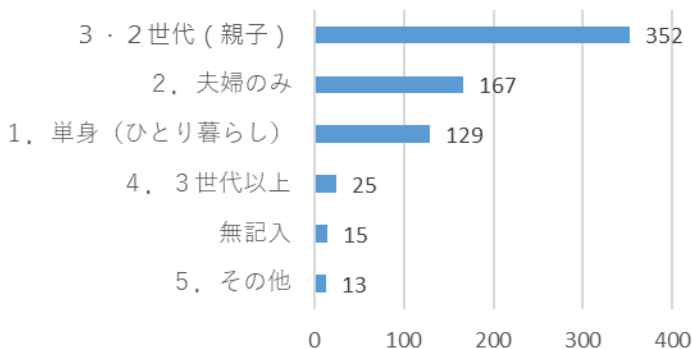
年齢構成



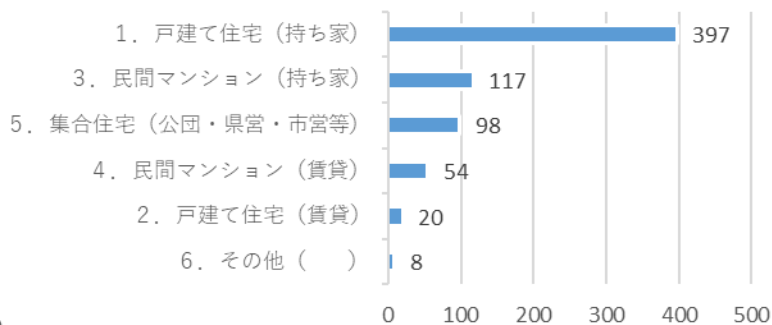
こども構成



世帯構成



住居形態



鴻池小学校地区の 特徴と魅力

鴻池地区は、古くから開発され、開墾された地域です。お酒の醸成が盛んにおこなわれ、「鴻池稻荷祠碑」には、それまでの白く濁った「濁り酒」ではなく、「澄み酒」を生み出したのは鴻池であり江戸まで出荷したことが刻まれており、清酒発祥の地として、歴史のある街です。令和2年度には、日本遺産に認定され、酒造文化の4つのストーリーと深く関わる歴史のある地域です。

地域は、東部に天神川、西部に天王寺川が流れ、大きな公園とも隣接しており、自然と緑に恵まれています。また、地形は、標高約35mにあり、伊丹台地の中で最も緩やかな地域となっています。北部には黒池と西池があり、住民の憩いの場として整備され、親子連れが遊ぶ姿や地域住民が憩う姿がよく見られます。また、大小さまざまな公園が存在し、伊丹市のスポーツ施設である伊丹スポーツセンターがあり、「全国高等学校なぎなた選抜大会」も開催されています。以前は、農地や溜池も多くありましたが、大型の商業施設が建設され、医療機関や公共施設も充実していることから、アンケート調査からも日常の生活の利便性に優れているという意見が多数ありました。住み続けたい地域となっています。

地域の教育環境は、兵庫県立伊丹北高校や伊丹市立天王寺川中学校、伊丹市立鴻池小学校、伊丹市立こうのいけ幼稚園、私立の保育園等の教育施設、また、伊丹市立伊丹特別支援学校や社会福祉法人いたみ杉の子の福祉事業所等が地域内にある特性を持っています。



これまでの 鴻池小学校地区社会福祉協議会

鴻池小学校地区社会福祉協議会は、市内17小学校区の内、15番目に地区社協を組織化(昭和62年2月)に設立されました。

・ 専門部会等の組織

地区社会福祉協議会には、総務部、生活文化部、環境保健部、福祉部、青少年部により運営していました。

・ 地域活動の主な実施状況

- ふれあい福祉サロン(6ヶ所)
- 地域ふれ愛バスツアー(年1回)
- 高齢者交流ふれあいグラウンドゴルフ大会
- 地域福祉ネット会議の運営
- 鴻池小地区助けあいセンターの設置 ・受付業務
- センターフェスタ開催(地域住民による演芸会・絵画等の作品展)
- 敬老会の日の贈呈活動と見守り
- このいけ音楽ファスタの開催
- 青少年愛護パトロールの実施
- 地域ふれあい事業の実施
(移動どうぶつ村)等
- 多世代交流清掃の実施
- 防災訓練の実施



✦グラウンドゴルフ✦



✦防災訓練✦



✦交通安全講習✦

鴻池小学校地区自治協議会の 組織図と概要

伊丹市まちづくり基本条例に基づき、地域自治組織の活性化を図るため、鴻池小学校地区自治協議会は、鴻池小学校地区社会福祉協議会をベースに、令和3年5月に鴻池小学校地区自治協議会に改組し、10年間の地域ビジョン策定に取り組みました。

自治協議会の組織は次のとおりです。状況に応じて、部の新設等を検討いたします。

【専門部会】

総務部	協議会全体の方針運営執行等の掌握
生活文化部	地域全体の生活、安全、交流、文化の向上を図る事業
環境保健部	地域の環境美化・緑化、保健衛生の向上を図る事業
福祉部	地域の高齢者等の福祉の向上を図る事業
青少年部	地域の青少年の健全育成を図る事業

【活動団体】

自治会、民生委員児童委員、保護司、少年補導委員、老人会、子ども会、天王寺川中学校、天王寺川中学校PTA、鴻池小学校、鴻池小学校PTA、このいけ幼稚園、このいけ幼稚園PTA、スポーツクラブ21鴻池、地域福祉ネット会議、その他ボランティア団体等(順不同)、構成員は、鴻池小学校地域に居住する全住民を対象としています。



地域ビジョン策定に向けた取り組み

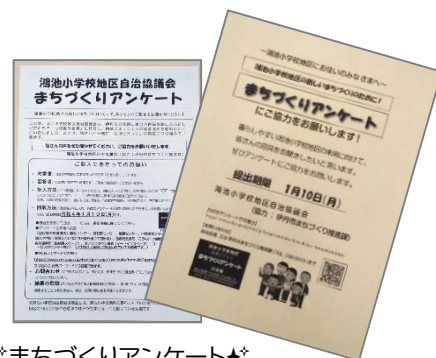
「地域ビジョン」策定に向けた取り組みは次のように進め決定いたしました。

1 鴻池小学校地区自治協議会設立 (令和3年5月書面審査にて鴻池小学校地区社会福祉協議会規約改正)

「鴻池小学校地区福祉協議会」を「鴻池小学校地区自治協議会」に名称変更等行い、うまれかわりました。

2 全世帯対象アンケートの実施

令和3年12月～令和4年1月に全住民(世帯単位)に3,681配布、回答707世帯、回答率19.2%で、幅広いご意見を聞かせていただきました。



✧まちづくりアンケート✧

3 第1回まちあるきの実施

令和4年5月26日(木)

鴻池小学校3年生「校区たんけん」と「まちあるき」のコラボ企画で地域の役員さんの皆さんとで学習しました。



✧まちあるき✧

4 第2回まちあるきの実施

令和4年10月30日(日)

小学校全生徒を対象に参加者を募り、自治協役員とテーマとコースを定め、まちあるきを行いました。

5 第1回意見交換会の開催

令和4年11月27日(日)

アンケート結果、まちあるき報告を踏まえ意見交換会の実施しました。

(参加者 自治協役員、一般構成員 29人)



6 第2回意見交換会の開催

令和4年12月18日(日)

第1回の意見交換会を踏まえ、各テーマの活動方針、事業計画等の意見交換を実施しました。(参加者 自治協役員、一般構成員 34人)

7 第3回意見交換会の開催

令和5年2月19日(日)

前2回の意見交換会を踏まえ、各テーマの活動方針、事業計画等の最終意見交換会を行いました。(参加者 自治協役員、一般構成員 32人)



✧意見交換会✧

鴻池小学校地区の これから

「きずなと緑をはぐくむ鴻池」

をメインテーマとし、特徴と魅力をさらに、押し進めながら、次のような活動方針と行動計画(短期2年以内・中期5年以内・長期5年以上)を決定いたします。

健康・福祉
高齢者等

地域環境
美化・緑化

防犯・防災
交通安全

子どもの
健全育成

地域自治の
強化

地域の活性化
交流

地域の拠点



①健康・福祉・高齢者等

健康・福祉・高齢者等の対応については、既存の施策に検討を加え、継続拡充を図ると共に、多世代交流の促進を目的とします。地域ふれあい、見守り活動の充実のため、ボランティア人材の確保に努め、その諸問題を福祉ネット会議等で検討し、改善を図って行きます。

活動方針
行動計画

I 健康増進に努める

事業計画	種類	担当	時期
高齢者向け健康体操	既存の継続	福祉部会 自治会	短期
多世代が参加できる健康づくり事業	新規	福祉部会	中期

II 助け合いと生きがいの促進を図る

事業計画	種類	担当	時期
ボランティア人材の確保	既存の拡充	福祉部会	中期
助けあいセンターの運営やボランティア活動の充実	既存の拡充	福祉部会	中期

III 高齢者、障がい者のつながりづくりと孤立防止に努める

事業計画	種類	担当	時期
福祉サロンやふれあいカフェの充実	既存の拡充	福祉部会	短期
ふれあいバスツアーの実施	既存の拡充	福祉部会	短期
敬老活動の充実・実施	既存の拡充	福祉部会	短期
グラウンドゴルフ大会の実施	既存の拡充	福祉部会	短期

IV 高齢者の力を生かすまちづくりをめざす

事業計画	種類	担当	時期
高齢者が活動の充実	既存の拡充	福祉部会	中期
高齢者の技術や経験を活かす	新規	福祉部会 自治会	短期

②地域環境・美化・緑化

地域環境・美化・緑化に関しては、地域全体の活動として、「地域一斉清掃の日」を設定するなど、これまで以上に地域住民の環境美化、緑化の関心が高められる事業と啓発を促進します。

活動方針
行動計画

I 地域全体での環境美化を推進

事業計画	種類	担当	時期
地域全体での環境美化啓発	既存の拡充	環境保健部	短期
地域一斉清掃の日の設定	新規	環境保健部 自治会	中期
地区清掃活動の強化	既存の拡充	自治会	短期
多世代ふれあい清掃の実施	既存の継続	環境保健部	短期

II 公園や河川等の有効活用

事業計画	種類	担当	時期
花壇の整備	既存の拡充	環境保健部	長期
公園や河川の整備・活用	新規	環境保健部	長期

III ごみステーションの管理

事業計画	種類	担当	時期
定期的な清掃活動	既存の継続	環境保健部 自治会	短期
カラス対策の徹底	既存の継続	自治会 地域住民	短期

③防犯・防災・交通安全

防犯・防災・交通安全は、平時より危機管理、安全確保等の遵守事項であり、不断なくこれらの事業を推進し、安全安心で、住みやすい鴻池小地区のまちづくりを進めます。

活動方針
行動計画

I 防犯活動で安全なまちづくりを進める

事業計画	種類	担当	時期
防犯パトロールの活動の強化	既存の拡充	少年補導委員 生活文化部 青少年部自治会	短期
通学の見守り活動の充実	既存の継続	少年補導委員 自治会・老人会	短期
狭い道路、河川沿い、公園等の安全点検	既存の継続	少年補導委員 自治会	短期

II 災害に強いまちづくり

事業計画	種類	担当	時期
防災訓練・避難訓練の実施	既存の拡充	生活文化部	短期
避難場所の周知・徹底	既存の拡充	生活文化部 自治会	短期
要支援者等への支援体制の強化	既存の充実	福祉部	短期

III 交通事故防止と交通マナーの向上を図る

事業計画	種類	担当	時期
交通安全教室・自転車講習を実施	既存の拡充	生活文化部 自治会	短期
危険な場所の把握と対策の検討	既存の充実	自治会	短期
車や自転車の安全走行マナーを向上	新規	生活文化部	中期

④子どもの健全育成

少子化傾向が進む中で、子育てのしやすいまちづくりは、重要な課題と認識します。幼児、小学生等を対象にした事業の推進、子どもと地域とのつながりを強化する事業を展開します。

活動方針
行動計画

I 子育てのしやすいまちの形成

事業計画	種類	担当	時期
子育て世代を対象にした事業の実施	既存の継続	青少年部 幼PTA	短期
地域交流が図れる行事の開催	既存の拡充	青少年部	短期
コミュニティ・スクールとの連携	既存の継続	青少年部 自治会	短期

II 子どもの居場所づくりの創出

事業計画	種類	担当	時期
子ども食堂実施の検討	新規	青少年部	中期
地域協力による学習事業	新規	青少年部 生活文化部	中期

III 子どものまちづくりへの参画を図る

事業計画	種類	担当	時期
子どもが事業の企画に参画する	既存の継続	青少年部	短期
子どもの発信で地域をPRする	新規	青少年部	中期

IV 子どもの安全を守る施設の充実

事業計画	種類	担当	時期
通学路の安全点検	既存の継続	青少年部 小PTA	短期
登下校時の見守り活動の強化・充実	既存の継続	小PTA	短期
地域ボランティアの増員・強化	既存の拡充	小PTA 総務部会 自治会	中期

⑤地域の活性化・交流・地域拠点

地域全体の交流が図れる事業展開をすることにより、地域の活性化が図れることに着目し、その実施に工夫を凝らし、また、地区ごとの特色のある事業を企画し実施します。

活動方針
行動計画

I 事業や活動の魅力を高める

事業計画	種類	担当	時期
夏祭り等、地域全体の催しの検討	既存の拡充	生活文化部 青少年部	中期
地域団体や事業者等との連携	新規	生活文化部 自治会	短期

II 地域の歴史等、地域への愛着の形成

事業計画	種類	担当	時期
まちあるき、クイズラリー等の実施	新規	生活文化部	短期

III 学習、参加、体験を通じた多世代交流を促進する

事業計画	種類	担当	時期
高齢者と子育て世帯を対象にした事業の実施	新規	生活文化部	中期

IV 気軽に集える場所づくり

事業計画	種類	担当	時期
共同利用施設の開放等、利用の検討	既存の拡充	生活文化部 自治会	中期
スマイルカフェ等サークル活動の周知	既存の拡充	生活文化部 福祉部	短期



⑥地域自治の強化

自治協・自治会事業の情報活動等のデジタル化を促進します。広く活動への参加を呼びかけ、特に若年層や事業者等が参加、活動しやすい体制づくりなど、自治協組織の強化を図ります。

活動方針
行動計画

I 地域のつながりを強化

事業計画	種類	担当	時期
自治会活動等の地域活動の情報発信	既存の拡充	総務部会	短期
自治会間の情報交換・交流	既存の拡充	総務部会	短期
自治会活動等のデジタル化サポート	新規	総務部会	短期

II 自治協組織の強化

事業計画	種類	担当	時期
自治会加入・未加入を問わない組織づくり	新規	総務部会	中期
自治協や自治会への理解を促す	新規	総務部会	短期



✧まちあるき✧



✧移動どうぶつ村✧



✧秋フェスティバル✧



おわりに

平素は、鴻池小学校地区自治協議会の円滑な運営につきまして、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、それぞれの自治会や各団体におきましても、鋭意ご活動をいただき誠にありがとうございます。

この度、「きずなと緑をはぐくむ鴻池」をキャッチフレーズとして「10年間の鴻池小地区地域ビジョン」を作成いたしました。

この地域ビジョンは、市のまちづくり基本条例に基づき作成したもので、作成にあたっては、全世帯対象の「アンケート調査」の実施や、鴻池小学校の児童と地域住民による「まちあるき」、各自治会の会長や地域住民等が集まり、意見を交換する「意見交換会」を開催し、本ビジョンが出来上がりました。今後、当ビジョンは鴻池小地区運営の指針となり、今後の役員の皆様方の検討、実施に不可欠なものとなります。

意見交換会等にご参加いただきました皆様には、ご協力いただき誠にありがとうございました。参加・参画された皆様におかれましては、今後の地区運営につきましてご関心を深められたことと存じます。

今後、皆様とともに、鴻池小地区のまちづくりを推進してまいりますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

鴻池小学校地区自治協議会 会長 松山 豊

きずなと緑をはぐくむ 鴻池



作成・発行 鴻池小学校地区自治協議会
編集協力 伊丹市まちづくり推進課
発行年月 令和5(2023)年5月